

# 明日石の大地

北海道新篠津高等養護学校  
学校だより第3号  
令和8年3月24日発行  
Tel 0126-58-3280

HP <https://www.shinko.hokkaido-c.ed.jp/>

## 「櫛をつなぐ」

北海道新篠津高等養護学校長



令和7年度の教育活動も、年度末を迎えることができました。

3月6日（金）に「第31回卒業証書授与式」を挙行了しました。企業就労、福祉就労、進学と31回生38名の卒業生が、学び舎から社会人としての第一歩を踏み出しました。

私は校長として7回目の卒業証書授与を行いました。31回生の立ち居振る舞いを見ていたところ、凜とした佇まいを見取ることができました。卒業証書授与式の数日前までに、卒業生が学級ごとに校長室へ進路内定通知書を受け取りに訪れたとき、私は式当日に先輩の立派な後ろ姿を後輩の目標となるように見せてあげてほしいとお願いをしました。その願いどおりに、31回生の後ろ姿は後輩の確かな目標として映ったことでしょう。

ところで、31回生はこれまで以上に地域の作業活動に取り組みました。生産技術科が村内のコミュニティスペース「のつば」様をお借りして、年間で月2回ほどのペースでカフェを営業しました。毎回、50名以上のお客様に御利用をいただき、開店時に焙煎されたコーヒー粉を購入するお客様が入口の外から並ばれることもあり、営業初年度としては大成功でした。

また、3年生現場実習期間における校内実習班では、村内の福祉園や体育館の清掃及び商工会などの駐車場ライン引きをたくさん行うなど、所属する学科を超えた作業班編成で、今までのどの卒業生よりも積極的に地域貢献へ取り組んでいました。

そのような先輩の姿を手本にして、生産技術科2年生は3年生のカフェ営業を訪問したのち、校内でプレカフェを開いて次年度の練習をしています。村内での清掃及び駐車場ライン引きの作業も大変好評であり教育効果も高いので、次年度の3学年校内実習班でも引き続き取り組んで行こうと考えています。

良い学校というのは、何年も何年も地道な活動が引き継がれて、その結果成し得るものと考えます。先輩から後輩へ、駅伝の櫛をつなぐように引き継いで、学校生活が充実・発展し、卒業後の社会生活につながるようにしたいと思います。そこに、学校の伝統が築かれるはずです。

結びになりますが、本年度に演劇部が創部10周年を迎えました。創部1年目は、部員2名と顧問2名からのスタートでしたが、10年間で北海道高等学校文化連盟演劇大会石狩支部大会では、最優秀賞または優秀賞の常連校になりましたが、これも先輩から後輩へ確実に櫛をつなぐことができたからです。そして、その支えは保護者の皆様、地域の皆様でありました。次年度も、本校の様々な教育活動へ御理解と御支援をお願いいたします。

## 「同窓会入会式」

進路指導部 3 学年担当

3月6日に卒業式を迎えた3年生は、第31回生として同窓会に入会しました。

同窓会長から「卒後巡回訪問」、「しんしのつ会」、「しんしのつだより」についての説明を受けました。その後、卒業して活躍する先輩4名から社会人としての体験談を聞くことができました。働く生活の中でのやりがいや社会人として大切なこと、働き始めて大変だったことなど貴重な話が聞けて、さらに疑問に思うことを先輩にぶつけることで、不安を抱えていた生徒にとっては少しでも心が和らげたのではないのでしょうか。これから一歩踏み出す3年生にとって前向きな気持ちになる貴重な時間となりました。



## 「採用・利用内定通知書交付式」

進路指導部 3 学年担当

卒業を直前に控える3年生に進路先の内定通知書を校長先生から手渡すという「採用・内定通知書交付式」が行われました。事業所からの一言を校長先生から読み上げてもらった生徒は、自然に背筋をピンと伸ばし、身を引き締めて通知書を受け取っている様子が見られました。学級代表の生徒が、社会人として頑張る決意を最後に述べると、その他の生徒も新たな思いになって聞いていました。

将来の夢をもって強く一歩を踏み出そうとする3年生。これまで学んできた知識と経験を生かして、新たなハードルを一つ一つクリアして行ってほしいと思います。



## 「懐かしい再会のひととき」(同窓会総会・しんしのつ会③)

進路指導部担当

令和8年1月24日(土)、ホテルライフオート札幌において、しんしのつ会③を実施しました。当日は、1回生から30回生までの卒業生158名が参加しました。

同窓会総会では、今年度の事業報告や来年度の事業計画(案)、同窓会会則改正について提案がなされ、意見や質問も出るなど、同窓会長の円滑な進行のもと有意義な会となりました。

しんしのつ会③では、旧友や恩師との再会を喜び合い、ビンゴ大会などを通して、懐かしい思い出を共有する和やかな時間となりました。今後も卒業生の皆様の活躍を応援していきたいと思います。



## 「御卒業おめでとうございます」

3 学年主任

3月6日（金）春の息吹が感じられる中、第31回卒業証書授与式が執り行われました。

高校生活の締めくくりとなる卒業式。全員がそろってこの日を迎えることができ、本当にうれしく思いました。38名が凛々しい姿で卒業証書を受け取る姿を介添えとして見ながら、3年間の成長や様々な日々を思い起こしていました。皆勤賞の表彰者紹介や記念品贈呈の代表生徒もすごく立派で、答辞や合唱は会場全体があたたかい感動に包まれました。

入学してから3年間の登校日数は569日。卒業生のみなさんと過ごした日々は、私たち教職員にとっても掛けがえのない宝物です。これからはそれぞれの道を歩んでいくこととなりますが、今まで培った学びと経験を胸に、社会生活でも目標をもって努力を継続し、自信や力につなげていってください。高校生活の掛けがえのない3年間で、これからの長い人生の中で、一人一人の力になると信じています。そして、みなさんの今後の活躍を心から応援しています。

卒業生と保護者の皆様、3年間、本当にありがとうございました。

御卒業おめでとうございます。



## 「スキー学習」

スキー全体担当

今年度は天候に恵まれ、1月27日（火）に3年生、1月28日（水）に2年生が、「北海道グリーンランド ホワイトパーク」で校外スキー学習を実施することができました。例年に比べて積雪が少なく、ゲレンデの状況への不安がありましたが、雪質も問題なく、気持ちよくゲレンデを滑走する生徒の姿がありました。昼食はロッジにあるレストランで、自分の食べたいものを購入し、グループの友達と仲良く話しながら食事を楽しむことができました。

大きな怪我がなく、安全にスキー授業を終えることができました。スキー学習の実施にあたり、保護者の皆様には多くの御支援、御協力をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



## 「卒業生を送る会」

生徒指導部担当

3月3日(火)「卒業生を送る会」が行われました。1、2年生からは3年生に向けて、今までの感謝の気持ちを込めたスライドや歌を、部活動発表では3年間の集大成となる素晴らしいパフォーマンスを発表しました。3年生の学年発表では、学校生活の思い出写真とともに、一人一人の今後の夢や目標などがスライドで紹介され、最後は全員で息の合った合唱を披露し、会場全体が感動と笑顔に包まれました。恒例のくす玉も見事に割れ、大盛り上がりの中で卒業生を送る会を終えることができました。



## 「ALTとの交流」「What food do you like?」

2学年ALT担当

2月9日(月)悪天候の中、今年度よりアメリカから来日しているJamesさんに来校していただき、2年生で2学級ずつ交流をしました。異文化をもつ人とまずは好きなものを聞いて、「お互いを知ることが大切」ということで、「What ~ do you like?」という英文を使ったBINGOゲームを行いました。小学校から英語に触れているせいか、とても積極的にJamesさんに話しかけていく生徒が多く、ゲームは盛り上がりました。近年、外国の方と関わる機会が増えています。この日のALT交流のように様々な国の人たちとお互い歩み寄りながら関わる人になってほしいと願っています。



### 編集後記

今年度の学校だよりもこれで最終号となりました。1年間ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく申し上げます。